

2015年度の活動

◆ 未来創造セミナー

- 第1回 (2015.7.30) 『理想とする女性の働き方って?』
 第2回 (2015.8.25) 『みんなで子育てしやすいまちを考えよう! 子育ては社会の結晶(クリスタル)!』
 第3回 (2015.11.5) 『みんなでつくろう歩きたい“草津”～アーバンデザインはイメージの結晶(クリスタル)!』
 第4回 (2015.12.3) 『琵琶湖と宿場だけじゃない! みんなでつくろう、草津の文化～文化は地域の結晶(クリスタル)!』
 第5回 (2016.1.26) 『くさつジェンヌは「動いて、食べて、美しく!」～健康は動・食・美の結晶(クリスタル)!』
 第6回 (2016.3.26) 『みんなで考えよう、明日の草津～産学公民連携のプラットフォーム“アーバンデザインセンター”』

◆ 大学地域連携強化プラン懇話会

【目的】草津市大学地域連携強化プラン懇話会の開催に必要な事項を定め、大学と地域の連携を強化するための方向性や具体的な方策について検討する。

【委員】

肥塚 浩	草津未来研究所顧問 (立命館大学経営学部教授)
小沢 道紀	草津未来研究所副所長 (立命館大学スポーツ健康科学部准教授)
武田 史朗	立命館大学理工学部准教授
福井太加雄	草津市まちづくり協議会連合会会長
堀江尚子	公募市民
齋藤裕子	公益財団法人草津市コミュニティ事業団
加藤幹彦	草津商工会議所専務理事
二神洋二	パナソニック株式会社アプライアンス社人事・総務センター部長
青木和夫	滋賀銀行草津支店長
近清雅彦	立命館大学びわこ・くさつキャンパス事務局長

※ 第1回 (2015.9.16)、第2回 (2015.11.15)、第3回 (2016.2.12)
計3回 開催

(仮称) アーバンデザインセンターびわこ・くさつ (平成28年10月開設 予定)

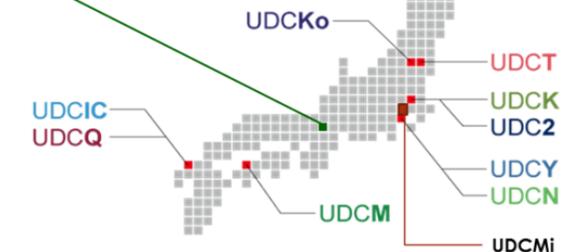


(仮称)アーバンデザインセンターびわこ・くさつ

UDCBK



FerIE(フェリエ)南草津5F
JR南草津駅前



草津市 総合政策部 草津未来研究所

〒525-8588 滋賀県草津市草津三丁目13番30号

TEL : 077-561-6009 FAX : 077-561-2489

E-mail : kusatsumirai@city.kusatsu.lg.jp

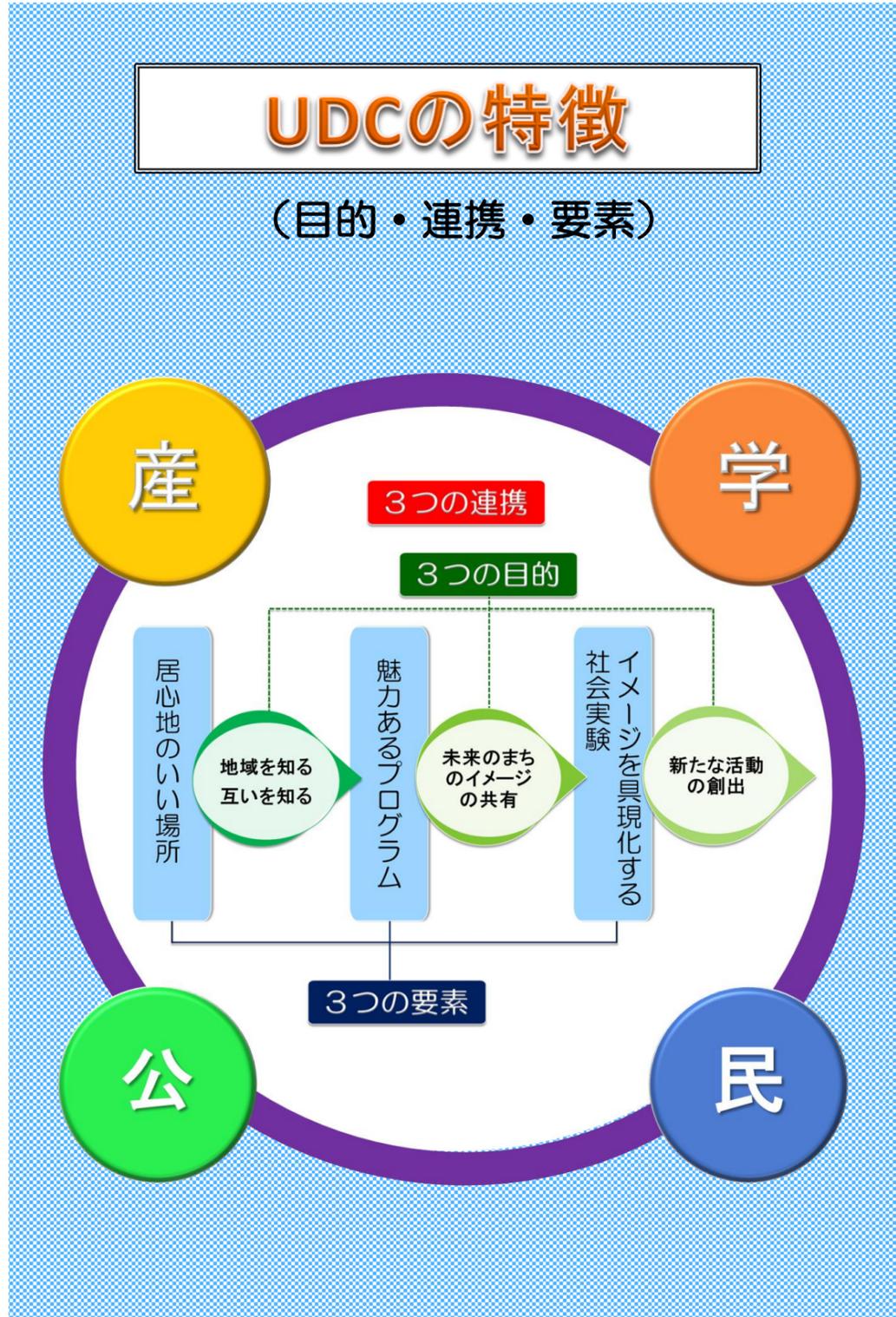
HP : <http://www.city.kusatsu.shiga.jp>

アーバンデザインセンター（UDC）

- UDCとは、複合化した地域の課題に対して、産学公民それぞれの立場で活動する様々な個人や組織が、様々な場面で臨機応変につながり、協働して解決に取り組みを進めるためのプラットフォームです。
- 専門家は、新たな技術や理論を積極的にまちに應用すると共に、長期的・客観的視点から見たコラボレーションの方向づけをする上で、重要な役割を担います。
- 産学公民の協働によって、様々な市民活動とともに、そして新たな活動の創出を図りながら、まちを創造する拠点となります。

UDCの3つの目的

- 地域を知り、お互いを知る**
草津には、昔からずっと住んでいる人、就職や結婚、出産や進学、またはリタイア等を機に他から草津に移ってきた人、通勤・通学や社会活動などで草津に通う人などいろいろな人が集っています。そのような人たちが草津をどのように思っているかを知り合い、その過程でお互いを知り合うための交流・学習の場を提供します。
- 未来のまちのイメージを共有する**
草津に集ういろいろな人たちがそれぞれが考えている草津の未来のまちのイメージを語り合い、考え、そして理解しあうための場や情報などを提供します。
- 新たな活動を創出する**
それぞれの未来のイメージを実現するための活動を始めることを支援します。



UDCの3つの要素

- 居心地のいい場所**
 - 人通りの多い目立つ場所
 - カフェのような入りやすく、話しやすい雰囲気
 - ワークショップなどを気軽に行える機器類の整備
- 魅力あるプログラム**
 - 市民が本当に語りたい事柄や行いたい活動の支援
 - 市民とともに組み立て、UDCはサポートし、実施する場
- イメージを具現化する社会実験**
 - 多様な組織や個人の参画による公共的課題解決への取り組み
 - 地元企業・立地企業等専門的知識を持つ組織の参画
 - 近くに総合大学があり、積極的に参画

UDCびわこ・くさつの実施プログラム(案)

- 実施プログラムの基本的な考え方**
市民主役であることから、
 - 市民がやりたいこと、疑問に感じていることを取り上げます。
 - UDCは、会場及び機器類の提供、専門家等の紹介や招集、告知・参加者募集などのロジスティクスを支援します。

機能	内容
学習・交流	学習・交流の場の創出 連携の拠点
調査研究	アーバンデザイン等草津、特に南草津の未来のまちづくりに関する調査研究
社会実験	未来のイメージを具現化する社会実験の実施
情報発信	F M局やS N S等を活用した情報発信